

# 平成24年度 宮崎小学校では こんな取り組みをします

本校では「人のためになろうと主体的・自主的に  
学び続ける子どもの育成」を目指しています。

□そのための3つの柱は？

確かな学力の育成

基本的な生活習慣の確立

豊かな体験活動による学びの促進

□これらを実現するための具体的な取り組みが次の5つです。

今年度の重点

## 5つのPoint



1

「伸びが実感できる授業」をします

国語・算数のテスト・ドリルで前学年より5ポイントアップを目指します。

2

「読書する習慣付け」をさせます

読書の習慣付けを図り、学習の土台づくりを目指します。

3

「人の役に立つ活動」をすすめます

夢や志をもち、進んで人のために役立つことを目指します。

4

「正しい生活リズムの習慣化」をすすめます

食教育や健康教育をとおり、正しい生活リズムの習慣化を目指します。

5

「あいさつ・返事・くつそろえ」をすすめます

P T Aと連携し、「あいさつは自分から先にする」「名前を呼ばれたらハイと返事をする」「履き物をそろえる、椅子を入れる」を身に付けさせることを目指します。

この取り組み結果は、年度末にお知らせします。

## 本年度の重点目標「Point5」

### □Point1 「伸びが実感できる授業」をします。

国語・算数のテスト・ドリルで前学年より5ポイントアップを目指します。

＜共通の手だて＞家庭学習を定着させ、「ねらい」と「まとめ」のはっきりした授業を行う。

＜学年部の手だて＞※各学年部の計画による。

＜checkの方法＞文科省・加美町学力テスト及び単元ワークテストで評価する。

### □Point2 「読書する習慣付け」をします。

読書の習慣付けを図り、学習の土台づくりを目指します。

＜共通の手だて＞図書利用の推進、親子読書のすすめなどで読書の習慣付けを図る。

＜学年部の手だて＞※各学年部の計画による。

＜checkの方法＞学期末及び年度末の児童・保護者及び教師のアンケート調査で評価する。

### □Point3 「人の役に立つ活動」をすすめます。

夢や志をもち、進んで人のために役だつことを目指します。

＜共通の手だて＞学校や地域で人の役に立つ行動を推奨し、認め励ましていく。

＜学年部の手だて＞※各学年部の計画による。

＜checkの方法＞学期末及び年度末の児童・保護者及び教師のアンケート調査で評価する。

### □Point4 「正しい生活リズムの習慣化」をすすめます。

食教育や健康教育をとおし、正しい生活リズムの習慣化を目指します。

＜共通の手だて＞テレビ等の視聴時間を減らし、正しい生活リズムの定着を図る。

＜学年部の手だて＞※各学年部の計画による。

＜checkの方法＞学期末及び年度末の児童・保護者及び教師のアンケート調査で評価する。

### □Point5 「あいさつ・返事・くつそろえ」をすすめます。

P T Aと連携し、「あいさつは自分から先にする」「名前を呼ばれたらハイと返事をする」「履き物をそろえる、椅子を入れる」を身に付けさせることを目指します。

＜共通の手だて＞あいさつ・返事はいつでも元気よく、くつ揃えや椅子を入れる、傘はたたんで入れる等の整とん意識をもたせるよう、P T Aと連携して取り組む。

＜学年部の手だて＞※各学年部の計画による。

＜checkの方法＞学期末及び年度末の児童・保護者及び教師のアンケート調査で評価する。